

■ 教師で文士、時に煙草屋

青柳 有美

あおやぎゆうび

出身地 秋田市

1873年（明治6年）～1945年（昭和20年）

博学にして超凡の思考力、自由奔放、無遠慮、奇矯とも見える率直な評論で、数々の発禁本を含む名評論を生み出す。一方真摯な教育者として知られ、安成二郎らに影響を与えた。



年譜

- 1873年 秋田市に生まれる。本名・猛。
- 1894年 同志社普通学校卒業。
- 1895年 東京明治女学校教師。倫理、英語を担当。
- 1900年 春陽堂刊『恋愛文学』が発禁処分。
- 1902年 県立大館中学校教諭。『女学雑誌』編集長。
- 1905年 県立秋田中学校教諭。
- 1907年 異色の評論家として文筆生活に入る。
- 1914年 実業の世界社入社。『実業の世界』編集局長。
- 1919年 『名古屋日報』主筆。
- 1945年 京都府で没。71歳。